

(様式9)

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月21日

事業所名 放課後等デイサービスみらいの風

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0	利用者の特性に合わせて、机や棚の配置を適宜変更しています。近隣の公園や併設病院の体育館、中庭を活用することで、利用者が安心して過ごせる工夫をしています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	6	1	0	利用者数や利用者の様子に合わせて、対応できる職員数の配置を行っています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	2	段差や傾斜はありますが、利用者の心身機能、動作能力に応じて見守りをしています。	
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	1	ミーティングに参加した職員全員が意見を出し、まとめたものを業務改善に活かしています。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	近隣公園など資源の活用やWeb会議サービス(ZOOM)の活用などにより、利用者ニーズへの対応や保護者の意向を把握する機会の増加に努めています。保護者を対象とした施設評価の実施やアンケート調査に基づく法人内研究発表を行い、業務改善につなげています。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3	0	社会医療法人智徳会のホームページで公開しています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	2	第三者による評価は受けていません。	今後の実施を検討していきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	市町村や各職能団体、関係機関、施設運営システム会社、併設病院内、事業所内で開催される研修に参加しています。	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	保護者や本人からの聞き取りを基に、サービス計画を作成しています。アセスメントは児童発達支援管理責任者のみならず、児童の担当者も主体的に関わりながら進めています。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	保護者やかかりつけ医、相談支援事業所等から情報提供された心理検査結果の活用や必要に応じて感覚プロフィールを実施しています。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0	作業や活動種目に必要な備品などを、職員間の話し合いの上で常時用意しています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	1	利用者の希望に基づいて、毎日のプログラムを決めています。プログラムの提供では、気分や体調にも十分な配慮をしています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	3	0	平日の様子を踏まえ、支援時間が長い長期休暇は静的活動、動的活動を組み合わせてメリハリあるスケジュールにしています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
適切な 支援の 提供	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	個別支援計画に基づき、気分や体調に合わせて、活動種目や提供形態に変化をつけています。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	個別支援計画、利用者の変化、職員のスケジュール等について、毎朝のミーティングで情報共有しています。長期休暇等、全職員が崩うのが困難な期間は、必要な情報を文面で全員が把握できる工夫をしています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	0	具体的な支援場面を共有した口頭での意見交換、支援記録、情報共有ボードの活用等により、次回利用日までの課題解決に努めています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	全職員が記録業務に携われるようにしています。定期的に記録内容を確認し、個別支援計画に沿った記録を徹底しています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	個別支援計画の有効期限に合わせて定期的なモニタリングを行っています。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	0	0	(ア) 自立支援と日常生活の充実のための活動について 併設病院教育支援室や相談支援事業所、他放デイなどと情報共有を図りながら進めています。 (イ) 創作活動について 作業の工程分析に基づき、利用者の心身機能、動作能力に応じた作業提供をしています。また、季節に応じた外遊び、行事に即したレクリエーションを実施しています。 (ウ) 地域の交流機会の提供 コロナウイルス感染症の影響により、予定していた近隣の学童や児童センターで開催している行事への参加等、体験・交流活動の機会は実施できませんでした。近隣の公園を活用し、小学生同士で交流出来る様に工夫しました。 (エ) 余暇の提供について 個々の希望や必要性に応じて活動選定できるように、多彩な活動プログラムが実施出来る備品を常時用意し、安心して過ごせる場の提供になるように努めています。	
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2	0	個別支援計画を作成している児童発達支援管理責任者または学校との連絡調整をしている担当職員、必要に応じて利用者担当の児童指導員が参画出来る様に調整しています。	
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0	利用者が在籍する学校への電話で、利用者の様子についての情報収集、送迎時の留意事項の聞き取りをしています。また、定期的に学校で配布するお便りの受け取りを行う場合もあります。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3	0	無回答1名 現在は引き受けていません	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	0	保育園や児童発達支援事業所と情報共有をしています。また、保護者を介して、個別支援計画等の書類の共有をしています。	
	24 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5	0	利用者についての情報共有を行いました。	
	25 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	4	1	近隣の公園を活用し、小学生同士で交流出来る工夫をしました。	
	26 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	2	今年度の参加はありませんでした。	案内があれば参加をしています。
	27 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	送迎時に行っています。必要に応じて、連絡ノートや電話での情報共有を行っています。また、ミーティング時の議題としても取り扱っています。	
28 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3	0	ペアレント・トレーニングをプログラムとしての実施はしていません。子どもの対応や生活動作について、その都度資料や文献等を交えて助言をしています。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
保護者への説明責任等	29 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	見学や契約時に、パンフレットや書類等視覚的な情報を用いながら説明しています。	
	30 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	子どもの対応や生活動作について、その都度資料や文献等を交えて助言をしています。	
	31 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	3	保護者懇談会や保護者向け研修会等を予定していましたが、コロナウイルス感染症の影響により実施しませんでした。	可能な方法を検討していきます。
	32 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2	0	契約時に苦情等の受付に関する説明を行っています。また、苦情があった場合は速やかに上司に相談し対応しています。	
	33 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	0	保護者向けに毎月のお便りを発行し、活動概要・行事予定・各種訓練報告・職員の研修受講の報告・研修開催やイベントの案内等の周知をしています。	
	34 個人情報に十分注意しているか	7	0	0	法人の個人情報の保護に関する規則を職員に周知しています。	
	35 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	会話の内容を、その場で紙やホワイトボードにまとめる等、相手が理解し易くなる工夫をしています。一度にお知らせする情報量を調整し、意思の疎通が取りやすくなる工夫をしています。	
36 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	3	行政や学校、医療・福祉等、事業所見学を積極的に受け入れています。また、利用希望者についても随時見学の受け入れをしています。		
非常時等の対応	37 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、定期的に職員間でマニュアルの読み合わせを行っています。保護者には契約時に説明しています。	
	38 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	0	定期的に訓練を実施しています。お便りを通して実施状況の周知をしています。	
	39 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	虐待防止マニュアルを策定し、職員に周知しています。また、児童発達支援管理責任者のみならず、児童指導員も虐待防止に関する研修に参加しています。	
	40 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1	0	併設病院で開催するCVPPP（包括的暴力防止プログラム）研修内容を職員に周知しています。また、在籍するCVPPPトレーナーを中心に、ミーティングの時間を利用して身体的拘束に至らないための方法の検討をしています。	
	41 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	1	契約時に保護者から記載していただくアセスメント表への申告で対応しています。必要に応じて、保護者とアレルギー検査結果を共有しています。	
42 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2	0	法人内医療安全委員会の様式に従い、インシデント/アクシデント報告書を作成し、法人内で共有しています。		